



【学校教育目標】 人間性豊かな心身ともにたくましい社会人になるための基盤を育成する

《めざす子ども像》 ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子

〒594-0083 和泉市池上町三丁目14番45号 TEL 0725-45-3840 FAX 0725-45-3850

平素から本校の学校教育にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

ご承知の通り大阪府では「まん延防止等重点措置」が延長されております。それを受けて、3月に予定している「キッズフェスティバル」や「6年生を送る会」も直接交流は避ける形で行います。しかし、子どもどうしのつながりは大切にできる取り組みにしたいと考えております。

子育ては「カーリング」ではなく

先日開催された北京オリンピックでは、たくさんの種目で日本の選手が大活躍しました。「カーリング」でも銀メダルという初めてのメダル獲得で、たいへん注目されました。

その「カーリング」に例えた子育て論です。

ストーンを子ども、ブラシ役を親に見立てると、そんな子育てはあまり良くないということです。

子どもは平坦な氷面を滑っていきますが、ほんの少しでも摩擦をなくすように先回りして親がブラシでこする。そもそも子どもの行く道は、平坦でさえないはずです。それにさせて困り感も抱いていないのに親が先回りして、「こっちよ、こっちよ」「そっち行っちゃダメよ」

「もっと早くしなさい」など過干渉で過保護にしてしまう。わが子の悩む姿を見るのが辛いというのが親心かもしれませんが、それは自分で判断する力を奪ってしまうことになります。そんなことをしていると、「楽が当たり前」「困難になるのは誰かのせいだ」と考える子どもに育ってしまいます。子どもは課題にぶち当たって、悩んだり困ったりしながら何とかクリアすることで成長するものです。子どもにきちんと悩ませ、困らせ、きちんと成長させることが親や指導者の本当の愛情であるという認識が大事になってきます。

子育ては「カーリング」ではなく、『ラグビーの監督』のように試合が始まったらグラウンドから離れて、観客席で今までの指導の成果を広い心で見守るくらいの心境で子育てしていきたいものです。

6年生保護者様へ

3月15日の卒業証書授与式の時に「保護者用名札」を回収させていただきますので、お持ちくださいますようお願いいたします。